

豊岡の宝探し

23

やしろ 八代地区 (日高)

このコーナーでは、豊岡市内にある29地区の宝を紹介します。



八代城跡

奈佐路区と谷区の境にある山には、八代城跡があります。城主は藤井左京だったといわれ、城山からは国府平野が一望できます。谷区内には「城山」「屋敷」などの小字や「馬場池」などの俗称が残っています。



光顕寺庭園

八代区にある光顕寺には、池泉観賞式庭園があります。江戸時代末期に大庄屋の長沢蓼州と住職の寛愷法師が作庭に当たったといわれています。池の形は「心」の文字を表し、京風の地割と洗練された石組みが優美な庭園です。



旧大岡寺庭園

大岡区の旧大岡寺に残る池泉観賞式庭園は、剛健な手法による巨石がたくさん立ち並び、特に滝部の石組みは室町時代後期の様式をそのまま保存しています（平成元年9月に国の名勝に指定）。



八代っ子自然ひろば

八代区にある八代っ子自然ひろばは、同区の祖父母で組織する「やしろジッパー」が昨年10月に県のこども冒険ひろば補助事業の支援を受けて整備しました。広場には、手作りのすべり台やブランコ、竹で作った見晴らし台、ピオトープなどがあります。

八代ふるさと公園

猪爪区にある八代ふるさと公園は、平成6年6月にふるさと創生事業で整備されました。近くには、金銅製の馬具や鉄刀などが発見された馬塚があります。



地区のいわれ

八代地区は、中世の「八代庄」の名を今に引き継いでいますが、古来、八代城には8つの砦があったことなどに由来しているともいわれています。同地区は、大きく2つの谷に分かれ、奈佐川と八代川の源流に位置します。豊かな自然環境に恵まれ、米作りをはじめとする農業が盛んな地域です。

主な公共施設

- ・八代小学校
- ・八代地区公民館

行政区

- ・藤井
- ・谷
- ・猪爪
- ・河江
- ・大岡
- ・奈佐路
- ・中
- ・八代
- ・小河江

八代地区

行政区数 9区
人口 850人
男性 403人
女性 447人
世帯数 251世帯
(平成19年6月1日現在)